

(別紙2)

仕事と介護の両立事業取組結果

企 業 名	株式会社ウィ・キャン
所 在 地	東京都中央区築地二丁目10番6号
業 種	サービス業（他に分類されないもの）
常用労働者数	24人
事 業 内 容	人材派遣、人材紹介、教育研修、コンサルティング
ホームページ	http://www.wcan.co.jp/

1 相談内容や従業員 ニーズ調査の結果等 により判明した課題	<p><課題1> 介護経験があるのは全体の12.5%であり、実感がないのが現状。介護への不安というよりも、わからない、考えていないという者が多く、今回のアンケートで初めて考えたという意見も多かった。</p> <p><課題2> 当社に介護制度はあるが、利用者や利用を検討している社員もいないせいか、認知度は低く、「制度があるかどうか知らない」や「制度は無い」という回答もあった。</p> <p><課題3> 仕事と介護の両立支援政策が十分でない。</p>
2 働き方の見直しに 関する検討状況	<p>(1)検討方法</p> <p>10月15日～ 社員へのアンケートを実施し、当社の現状を把握 11月1日 プロジェクトチームを立ち上げ、検討することとした。</p> <p>【メンバー】 チームリーダー 1名 メンバー マーケティング事業部 1名 メディカル事業部 1名</p> <p>(2)検討経過</p> <p>① 11月17日 第1回検討会 調査結果より、まずは「仕事と介護の両立」について認識してもらうために、厚生労働省のHPに掲載のテキストを基に11月27日に研修会を実施。</p> <p>② 12月8日 第2回検討会 恒常的な残業が多いため、業務の効率化を図ること、ノー残業デーの実施を検討。フレックスタイム制や、介護認定や公共機関への相談等の為に平日を振替休日とする制度等も併せて検討する。</p> <p>③ 12月22日 第3回検討会 ノー残業デーを平成28年4月から月2回のペースでスタート、社員が介護に係るような場面になった場合には、それを社内に宣言し周囲が認識、協力が得られる体制を作る。 介護の為に休暇取得だけでなく、会社の休業日との振替を認める制度を作る。 以上を経営陣に回り承認を得た後、28年春改定予定の就業規則に盛り込む 来年度にフレックスタイム制の検討を具体的に進め、再来年度導入を目指す。</p>

<p>3 仕事と介護の両立 に関する取組計画</p>	<p>【目標 1】 社内研修会の開催による介護に関する情報提供および情報交換会の実施 (計画期間等:平成 27 年度は、11 月 27 日に実施。28 年度以降は年 1 回開催とする)</p> <p>【目標 2】 介護相談員との個人面談の実施 (計画期間等:平成 2 7 年度から希望者のみ随時実施)</p> <p>【目標 3】 仕事と介護の両立のための支援制度の検討</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ノー残業デー月 2 回から実施 (平成 2 8 年～) 2. 介護者宣言の実施 (随時) 3. 介護のための振替休日の実施 (平成 2 8 年 4 月～) 4. フレックスタイム制の導入 (平成 2 9 年 4 月～)
--------------------------------	---